

書き始めは2月だったと思います。気がついたら6月です。何を言っているかわかり(略)

時系列的には、四ツ星でS4決定戦が終わった頃の話です。

(余談ですが、うちの4人は全員、全組S4(統一S1)達成者です。アニメでは便宜上組は残っていますが、ゲームではなくなりました。遊撃のスタンスを崩さず組システムに対抗したプレイヤーとして、ここに勝利宣言を)

設定上は、四ツ星に出向していた新が前年S4と本年S4全員を破り、代表が増えるだけ涙が増えるだけ、と批判をした上で、S1の地位を返上しスターライト学園に帰還したことになっています。ゲームで言う5弾の時期にはスタライに戻っており、その期間はS4狩りでしか四ツ星に行っていない。

吾華音が請けていたASDCからの査察要請は、これもゲームで言う5弾に入るタイミングで解除されています。四ツ星学園のアイカツシステム刷新で、業界規格に沿う事でフェアジャッジが実現する運びとなったためです。資金難に由来したという報告を持ち帰りましたが、アンフェアな状況があったのは事実であり「次はない」と四ツ星側には伝えてあります。

早々に新を帰らせるつもりでしたが「やり残した事があるから」という言葉で、最終局面を見守る立場に。

他2人は関わっていないのですが、実力的には相当するよ、という事で。

では本文の解説。

1章：注釈ほとんど入っているので特に説明はありません。

ASDCは架空の組織ですが、業界団体当然あるだろうという事で。過去にティアラ学園長がアイカツシステムに関わった旨も台詞にあった筈です。

大型の作業用タブレットはMSのアレの系譜です。アイカツシステムの業務に使うためにホログラム用の投影機を外部接続してあります。

2章：1p、逆すり鉢と言っても傾斜は緩やかです。前方が視界の妨げにならないよう、座席配置はステージに向かって交差するよう工夫されています。その上で自動制御のシートリフターがあり、観客の頭頂部に合わせて昇降するという、施工当初最新だった技術が使われています。

2p～、新はこういった仕事の時は基本吾華音に随伴しています。感情支配はアリーシャの設定で彼女に使ったものの延長で、彼女の流派が無血無力化に特化している事の片鱗です。

5p～、アニメで織姫学園長は「苗字が違っててわからなかった」的な事を言っていますが、名前が違うとは言っていないし、ティアラの名で呼んでいます。故に本名は涼川ティアラが正解だと思われれます。

10p、アンリミテッドオペレーターはコンソーシアムにおいて、代表(主宰)の次に実行権が高い立場です。財務的な決定でこそ役員に及ばないですが、実務現場においてはティアラ代表以外から抑止は受けません。四ツ星案件を穩便に片付けた事で役員会が賛同したという裏事情もあります。

アップルサイダーという商品名のシードルは、盛岡のベアレン醸造所が出しています。

飲酒が可能になる年齢はその国の法律に倣う事になっており、ロシアで飲酒できるアリーシャは日本ではまだなのですが、親族に駐日大使がいるのでこの程度の事は外交特権で片付きます(ひでえ設定)。

12p、「後で聞けばいいから早く食べよ？」

3章：2p、スマホのOSはUNIXライセンス下のASDCオリジナルで、守秘目的のため他OSと互換性はありません。しかし主要なソフトウェアは有志により移植済みで、仕事で使う分には全く問題はありません。

3p、吾華音のベースのコーチをしてくれているのは、実はMTTのシュラトさんです。吾華音は4弦までしか弾けません。

4p、アリーシャは意外と真面目で、スタライ寮を訪れた時は必ず希望する生徒のレッスンをしたり、トレーニングのレクチャーをしてからお喋

りタイムを設けます。

海ほたる行ったことないので、描写はテキトーです。

6p、本当に壮絶な1年だったとしか思えません。公式での描写に期待します。

9p、正しくはブラックチタンカード。チタンカードのさらに上、限度額なし。

横浜ニューグランドホテルもコンソメスープは、発案者のレシピをそのまま維持している希少なものです。これは実話。

10p、揚州商人横スタ店。

4章：1p、大御所は当初チケットを不正入手し吾華音をスカウトに来たどっかの船の人を追い払う役所で出る予定でしたが、尺の都合今回は出番なしです。そのうち。

5p：音波で脳を揺さぶる類の技で、熊に殴られる間合いで熊に確実に効きます。介達で打撃も防ぐため、流派の人間は熊に対し生命ピラミッドで上位です。無血狩猟の技の1つ(神事なため)。

5章：9p、ゾーンコントロールライティングをホログラフでやるという、少なくとも私は聞いたことがない技術。既に発生した光を消しているわけではないので、従来より多数の投影機と照度センサーをもって実現しています。壁より奥の空間を作る等、現状の科学では不可能な事をやっていますが、アイカツなので。

10p、アンジェリカは自分の発声で音響定位を取っています。My heart will go onは言わずと知れた映画タイタニックのあの歌。

11p、この時もアリーシャはFree聴きながら走っています。

6章：1p、2人が飲んでいるのは氷水出し緑茶。

5p、結局ステージまでに新もできるようになってます。

6p、ちやおフラワーコミックス『アイカツシークレットストーリー』42～43p。

8p、特急便=ただのスピード違反。

11p、明けがらすは遠野のお菓子。

15p、吾華音が薦めた土産は「田村の梅」。見た目がブラッディ。

7章：冒頭のネタ＝ブルースブラザーズ。アンジェリカの招待客には殊更よく知られた映画。

(8章まで)セットリスト

OPアクト：ブルースブラザーズごっこ～アイドル活動(4人)

1：鮮血の誓い(吾華音)←fromまじかるぽか～ん

オリジナル版：妖精帝國の同名EP

2：チカチカ(吾華音・新)←フラメンコギターでアンジェリカ参加

3：みつばちのキスacoustic ver.(Vo.Gアンジェリカ、カホン担当アリーシャ、フランス語、フレンチポップ風)

4：ファッションチェック(4人)

5：パルクールエキジビション byアリサ・タルコフスキー ゲスト新

BGM："Free" by Chris Madin from "Sonic Free Riders"OST 『Break Free』

6：MC (フィーエ・ヴィーテラ・コレクションの説明、4人)

7：会いたかった空(新)←from劇場版境界の彼方

オリジナル版：茅原実里さんの同名EP

8：Buddy(アリーシャ)←from銀翼のファム

オリジナル版：坂本真綾さんの同名EP

9：So far, so near(新、アリーシャ)←fromストラトスフォー

オリジナル版：メロキュア「メロディックハードキュア」他

10：When you wish upon a star(アンジェリカ)←fromピノキオ、アレンジはSHARPのガラケーに搭載されたものから。

11：Lights(吾華音)←from「FLAG」

オリジナル版：信近エリさんの同名EP

12：MCから退場

EC1：MC～オリジナルスター☆彗(4人)

EC2：Good morning my dream(4人)

EC3：SHINING LINE*(会場のアイドルを交えて)

7p、勿論レッドブル。アリーシャは複数競技のアスリート。

12p、大人女子が主に涙していた中、何故か夏樹さんも。

8章：8p、オリジナルスター☆彗の成立設定は後付け非公式です。

エピローグ：2p、バスコンのキャンパー、3億円くらいの仕様。サテライトカーとして今回は吾華音のFIAT500Xと、アリーシャのポラリススリングショットを積載。

新の使う技についてと、アイカツシステムの光学面については、裏打ちがない領域ですのもう説明は取り立ててしない方向で(笑)。ただ、アイカツシステムは光学技術の先の先で、大脳生理学分野ではないと思います。(某アニメ／ゲームのシステムは完全に脳欺瞞で薬物由来の幻覚と同じ類だと思われませんが、こちらは目と耳で完結するものだと)

色々アニメ版キャラとマイキャラ好き放題絡めてるので不愉快に思われる方もいらっしゃるかもしれませんがご容赦下さい。

幸いにしてこれを書いている間に始まったDCD星のツバサ非常に良いもので、設定の再定義の後次は新かアリーシャの話を書くかもしれません。もうちょっとスタライのキャラが復活してから。

二次(三次?)創作なんて久々なのでちよくちよく筆に詰まって大変でした。

マイキャラで次を書く前にマイキャラ抜きの二次創作をやるかもしれません。そのあたりは一般で初参加する芸力でどういふベクトルのモチベもらえるか次第で。

さて、今回はこれにて終いです。ここまでお読み頂き感謝します。

2017年の誕生日の数日前 ぬまにゃん
